



2021年12月14日

各 位

会社名 株式会社エニグモ  
代表者名 代表取締役 最高経営責任者 須田 将啓  
(東証第一部・コード番号3665)  
問合せ先 取締役 コーポレート・レレーション本部長 金田 洋一  
TEL (03) 6894-3665

### 2022年1月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年3月17日に公表しました2022年1月期通期の業績予想を下記の通り、修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業績予想の修正について

2022年1月期通期業績予想数値の修正 (2021年2月1日～2022年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 8,139 ～8,846	百万円 3,063 ～3,519	百万円 3,060 ～3,519	百万円 2,117 ～2,435	円 銭 50.85 ～58.47
今回発表予想 (B)	7,521	2,800	2,810	1,920	46.11
増減額 (B-A)	△618 ～△1,325	△263 ～△718	△253 ～△708	△197 ～△514	—
増減率 (%)	△7.6 ～△15.0	△8.6 ～△20.4	△8.3 ～△20.1	△9.3 ～△21.1	—
(ご参考) 前期実績 2021年1月期	7,077	3,033	3,030	2,098	50.41

#### 2. 修正の理由

2022年1月期の通期業績予想につきましては、第3四半期の月次進捗から推測できる通期着地見込みを精査した結果、業績予想の修正が必要と判断したため前回発表した業績予想の修正を行うものであります。

当累計期間（2021年2月1日～2021年10月31日）においては、変異株出現による新型コロナウイルス感染症の世界的な感染再拡大により、先行き不透明な状況が続いております。足下では、国内経済活動が再開されつつありますが、第六波の到来も懸念されております。

2021年3月17日公表の「2022年1月期の業績予想」では、2025年1月期をターゲットとした中期利益計画の達成確度向上の為、売上高成長率の更なる向上に向け、前期増益を確保した上で超過収益部分を継続性のある成長投資にあてる方針から、複数のシナリオを想定し、レンジ形式による開示としておりました。

当第3四半期末を迎え、緊急事態宣言の長期化による消費活動の低迷や、気温上昇による秋冬アイテム需要の初動が鈍かったことなどの影響により、当社の基幹事業である“Specialty” Marketplace

「BUYMA」の当第3四半期会計期間における国内総取扱高が期初に想定していた前年同期比15%～22%増の水準を下回り前年同期並みに留まったことから、前回公表の業績予想レンジを下回る見通しとなりましたため、現時点において集計可能な数値に基づき特定値として修正して公表いたします。

※上記の予想数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。

実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上